



秋田県大仙市



野球に燃える

親父たちの甲子園



全国500歳野球大会  
特別ルールブック





## ACCESS

### 道路情報

仙台南IC	北上JCT	横手IC	大曲IC
【東北自動車道 約80分】		【秋田自動車道 約60分】	
秋田駅	秋田南IC	大曲IC	
【一般道 約20分】		【秋田自動車道 約30分】	
盛岡		大仙	
【国道46号～国道105号 約120分】			
秋田空港		大仙	
【国道13号経由 約60分】		【秋田自動車道利用 約40分】	
東京		大曲バスターミナル	
【夜行高速遠距離バス 約9時間】			

### 鉄道情報

東京	盛岡	角館	大曲
【秋田新幹線こまち 約3時間30分】			
東京	山形	新庄	大曲
【山形新幹線 約3時間35分】		【奥羽本線 約2時間】	
秋田		大曲	
【秋田新幹線こまち 約30分】			

### 空路情報

東京(羽田)	【約65分】	大仙	【車・エアポートライナーで約60分】
名古屋	【約70分】	秋田空港	【リムジンバスで約40分】
大阪(伊丹)	【約80分】	秋田駅	【秋田新幹線こまちで約30分】
札幌(新千歳)	【約55分】	大曲駅	
韓国(仁川)	【約2時間30分】		

選手の皆さん憧れの女優

# 吉永小百合さんから

メッセージをいただきました。



500歳野球大会出場の皆様、  
一生涯現役で野球を続かれていると  
伺い、本当に素晴らしいことと思います。  
お怪我に気を付けて、大活躍ください  
下さ。

応援に行くことが出来ません(涙)、  
一生涯懸命遠くから声援を送ります。  
頑張ってくださいね!!

2014年

吉永小百合

大仙生まれのスター俳優

# 柳葉敏郎さんから

メッセージをいただきました。



“50歳野球”は、秋田が誇るスポーツ文化…と自負します。50歳以上の野球少年(?)達が織り成すこの90分間は、笑あり、涙あり、そして…大感動あり。

この仲間には愧せと頂いていることに最高の幸せを感じて… “50歳野球、万歳！”

2014年、吉日

柳葉敏郎

農業を通じて秋田と親交のある

俳優 永島敏行さんから

メッセージをいただきました。



東京在住の私が去年、映画祭や  
米作りで縁のある横手市十文字町の  
500歳野球のチームに所属させていただきました。  
500歳野球には優しがあります。  
勿論勝負事なので真剣に試合をしているのですが、  
それぞれのチームには野球経験者、野球を経験  
したことのない方、高齢者の方、ケガや病气などを  
患っている方が参加してチームがつけられている。  
試合に出られなくてもみんながみんなを支えチームが  
成り立っている。  
500歳野球は地域社会そのものなんだと  
気がされました。  
秋田県の素晴らしい文化なんでね50歳野球は！  
日本全国に広がればいいなあ！  
2016年

永島敏行



# 全国500歳野球大会

## 特別ルール解説

### 【1】出場資格

- ① 大会開催年度内に満50歳を迎える年代以上の方。
- ② ゲーム出場選手9人の合計年齢が500歳以上。
- ③ 登録は、監督・主将を含めて30人以内。

### 【2】選手の服装・着用品

- ① ユニフォーム等は、チームで統一します。
- ② スパイクはポイントスパイク。金属製金具の付いたスパイクは使用禁止。
- ③ 捕手は、プロテクター・ヘルメット・レガーズを着用します。また、ファウルカップの着用を奨励します。打者、次打者、走者、ベースコーチも安全のためヘルメットを着用します。





### 【3】試合上の規則

- ①試合は7イニング制で行います。7回終了時点で同点の場合は、8回からタイブレーク（一死満塁 選択打順）で勝敗が決まるまで行います。
- ②競技場区画は投手～本塁間16m。塁間23m。  
両翼～本塁間75m。中堅～本塁間85m。  
バッターボックス区画やベース類は一般用のものを用います。
- ③投手、野手にこだわらず1度ゲームを退いても、何度でも出場できます。  
ただし、投手がイニング途中で退いた場合、同イニングでの再登板は認められません。
- ④55歳までの投手が投球できるのは、アウトカウント12を取るまでとし、56歳以上の投手は制限がありません。  
ただし、タイ・ブレークに至った場合は年齢制限を除外します。
- ⑤タイブレークを適用する場合の走者は、選択した打者の逆順となります。次回（9回）以降は、前イニング終了後からの継続打順となり決勝戦も適用されます。
- ⑥雨天や日没の場合、5回以降で勝敗が確定した時はコールドゲームを適用する場合があります。ただし、雨天等により一時中止しても時間や試合が可能な球場等に場所を変更して行う場合もあります。
- ⑦その他、上記規則に特別の定めがない事項については実行委員会及び大会本部が別に定めるものとします。



## 全国500歳野球大会規定

- ①次の行為は厳禁とする。
  - ・金属製金具の付いたスパイクで試合に出場した時。
  - ・大会本部の決定に従わず、大会の権威を汚す行為をした時。(ボイコット等)
- ②試合に出場するチームは、出場する前試合の5回が終了した時点で、直ちに大会本部へ先発メンバー表3通及び個人カードを提出すること。ただし、各日第1試合については試合30分前に提出すること。
- ③次試合の先発バッテリー1組に限り、5回以降ブルペンに入って投球練習を行うことができる。
- ④予定時間前でも試合を開始する場合がある。この時、前試合終了後20分を経過しても試合の準備が整わない場合は、そのチームを棄権と見なす場合もある。
- ⑤シートノックは5分間とする。ただし、大会運営上、シートノックを行わずに試合を開始することもある。
- ⑥ベンチからの選手交代は個人カード(打順記入)で行い、内部のポジション交替は口頭で行う。  
(個人カードの受け渡し等は、原則監督とする)







- ⑦試合終了後、両チームの代表者は本部において試合記録の確認を行うこと。また、この際に勝利チームの代表者は次試合用のメンバー表を本部から受け取ること。
- ⑧試合球は、ケンコーボールA号を使用する。
- ⑨ベンチは組み合わせ番号の若い方を1塁側とする。
- ⑩荒天等により、大会期間中に全試合が消化できない場合、大会の中止もしくは延期については、主催者の判断により決する。
- ⑪試合終了後は、チームの勝敗に拘わらずグラウンド整備をすること。
- ⑫試合上のケガについて主催者は、一切責任を負わない。また、参加チームは傷害保険及び賠償責任保険等にチーム責任として必ず加入すること。
- ⑬その他、上記規定に特別の定めがない事項については実行委員会及び大会本部が別に定めるものとする。





## 再度出場の規則(代打代走)



常に9人の合計が500歳以上になっていること

- ① 打者に代わって代打者、走者に代わって代走者が出場できるが、打者、走者共に打順表の中でその順番が固定されており、多様な選手交代によって打者の打順を変えることはできないので、特にご注意願います。  
※守備位置が変わっても、打順は1試合を通じて固定されます。
- ② 代打者、代走者が守備についてもよいが、代わった自分の打順で打撃を続けること。

打者	1	2	3	4	5	6	7	8	9	◎	◎
走者	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K

- 例1) 1番のAさんにJさんが代打で出場したとき、Aさん、Jさん共に試合終了まで1番打者となる。
- 例2) 1番のAさんにJさんが代打で、2番のBさんに代走者Kさんが出てそのまま守備についたとき、試合終了までAさんとJさんが1番打者で、BさんとKさんが2番打者となる。

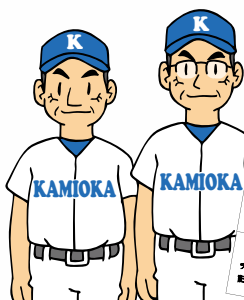
## プレイボール直後の選手交代

- ◎ 先攻チームの場合、1回プレイボール直後に投手が1球も投げないうちに、1番打者に代打を適用する。(OK)
- ◎ 後攻チームの場合、1回プレイボール直後に投手が1球も投げないうちに、守備の交代を適用する。(野手はOK) (投手は、第1打者と対決する義務があるのでNG)



## 選手交代時の年齢確認について

- ① 選手交代時は、審判にタイムを要求して個人カードで行ってください。
- ② 交替選手が確認できた段階で、審判は年齢計算を待たずにプレイをジャッジします。
- ③ 会場本部は、プレイ中に年齢計算をして、合計年齢確認の結果、万一年齢に不足が生じていても本部からは公表しません。(プレイを止めない)
- ④ 相手チームから、合計年齢不足を根拠とした計算年齢を提示した訴えがあった場合のみ、確認した合計年齢を公表し、実際に年齢に不足が生じている場合は、両チームの監督に確認し、選手交代を行います。

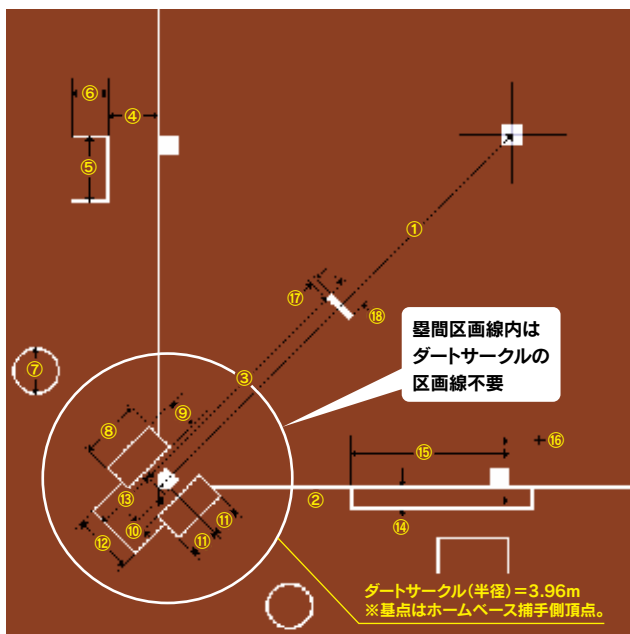


全国500歳野球大会	
個人カード	
チームNo	3
チーム名	大仙パイレーツ
登録番号 (No.)	9
背番号	51
氏名	神岡 一郎
年齢	60
備考	
(訂正)	
出場試合の打順を記入	1
(申告)	
チームでは記入しない	

## アピール・クレームについて

年齢計算などの規定違反に対するアピール・クレームについては、現に規定違反となっている時点でのみ受け付けます。規定違反時点が過ぎてから、もしくは試合終了後のアピール・クレームについては、受け付けません。

# グラウンド区画線の長さについて



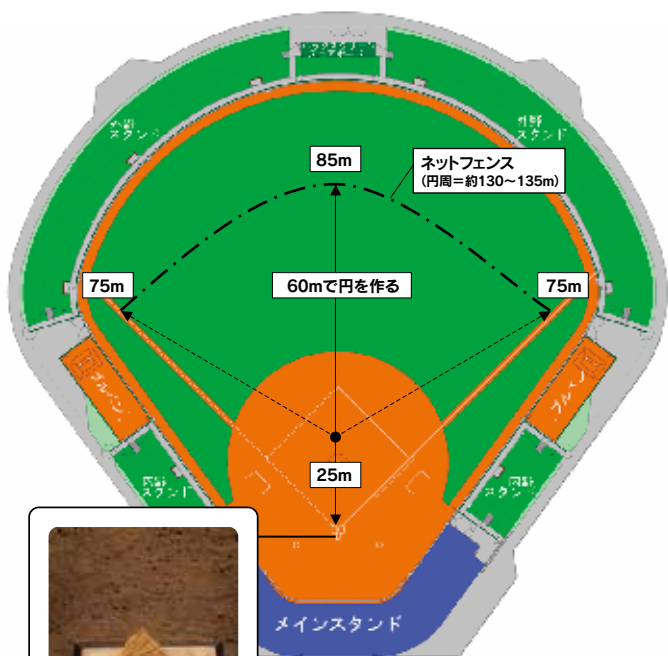
長さ	位置	長さ(m)
①	対角(塁)間	32.50
②	各 塁 間	23.00
③	投手板/本塁間	16.00
④	ファールライン/ コーチスボックス間	3.00
⑤	コーチスボックス 幅	5.14
⑥	コーチスボックス 奥 行	2.54
⑦	ネクストバッター サークル(直径)	1.30

※①～⑦、⑭～⑱は学童野球規則、  
⑧～⑬(太字)は一般野球規則に準拠

長さ	位置	長さ(m)
⑧	バッターボックス 長	1.82
⑨	バッターボックス 幅	1.22
⑩	本塁/バッター ボックス間	0.15
⑪	⑧の半分 (中心位置注意)	0.91
⑫	キャッチャース ボックス幅	1.09
⑬	本塁/キャッチャース ボックス最後方間	2.44
⑭	3フィートライン 幅	0.91
⑮	3フィートライン起点 / 一 塁 間	11.50
⑯	一塁/3フィートライン 終 端 間	0.91
⑰	投 手 板 前 後 幅	0.15
⑱	投 手 板 幅	0.61



# 外野フェンスの張り方(500歳野球)



ホームベースの  
この頂点が基点です





# Q&A



## 選手の服装・着用品等について



Q. アンダーシャツは、チームで長袖、半袖の統一をしなければならないのか？

A. 色が統一していれば、長袖でも半袖でもかまいません。

Q. スパイクの色は別々でもいいのか？

A. 金属製スパイク以外のものであれば、同一系色で可とします。また、運動靴(色は自由)の使用も可とします。



Q. ランナーコーチが着用するヘルメットは、バッターヘルメットと同色でなければいけないのか？

A. 安全対策が趣旨であるため、同色でなくても良いが、できるだけ統一されたい。



Q. ストッキングは同一色のものであれば、どのような形状でも良いのか？

A. 同一色(同デザイン)であれば、形状は問いません。



Q. バッティンググローブ(手袋)は使用しても良いのか？

A. 使用しても良い。



Q. パンツスタイルが多様化しているが、チーム内で混在していても良いのか？

A. レギュラー・ロング・エクストラロング・足掛け式ストレート等様々なスタイルのパンツがありますが、チーム内で混在しても可とします。ただし、スポーツマンらしい着こなしとしてください。





Q. 新人のチーム員にユニホームを新調する場合に、胸番号・袖マーク・背ネーム・パンツ番号まで統一しなければならないのか？

A. 現ユニホームも、数年後には廃盤になります。メーカーや素材が違っていてもデザインが統一されていれば可とします。また、胸番号・袖マーク・背ネーム・パンツ番号は出来るだけ統一されたいが、チームの事情により付いているものと付いてないものが混在しても可とします。したがって、デザイン・胸マーク・背番号までは統一してください。

Q. サイズ等の関係から、背番号とパンツ番号が違って良いか？

A. 背番号を優先とします。ただし、背番号とパンツ番号が違う場合は、試合前に本部に報告してください。



# 全国500歳野球大会

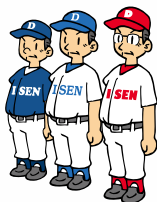
# Q&A



## その他

Q. 開会式にはどの程度の人数の選手を参加させるべきか？

A. 原則的には登録選手全員での参加をお願いします。



Q. ボール回しはしていいのか？

A. 大会運営をスムーズに行うためにも、試合中のボール回しは行わないようご協力をお願いします。



Q. 試合中にケガをした場合、応急処置も各チームで行うべきか？

A. 各会場に救護係を配置しているほか救急箱も準備しておりますが、各チームでも出来る範囲で処置願います。



Q. 監督がプレーヤーと協議するために要求できるタイムの回数？

A. 1試合中、選手交代とは別に、「監督またはコーチが投手の所へ行く回数上」「守備側」、「攻撃側」が要求できるタイムは、3回までとします。なお、タイ・ブレイク時は2イニングに1回、それぞれ要求することが出来ます。

3回



Q. 雨天・日没で5回以降勝敗が確定時は  
コールドゲームを適用する場合があるとなっているが、  
どのような基準で判断するのか？

A. 次により主催者が判断します。

- ①5回に満たない場合または、5回以降で同点  
の場合は特別継続試合とする。
- ②5回以降で勝敗が確定し、当日の試合継続が  
不可能な場合はコールドゲームとする場合が  
ある。
- ③途中荒天等による、当日の試合継続の可否に  
ついては、試合を完了するよう努力しつつ  
主催者が判断する。



Q. 登録外選手または背番号が違う選手が出場した場合の  
対応について

A. 登録外選手または背番号が違う選手が出場した  
場合は、その選手の出場を差し止め、ベンチから  
退去していただきます。  
登録背番号が違っている場合は、メンバー交換の  
際に申し出て、相手チームの代表者が了承した  
場合は出場を可とします。



## 個人カード記入の仕方について

**このカードは、スピーディな選手交代と  
年齢計算を行うために導入しています。  
記入する際には、下記の事項に注意して下さい。**

- ① チームNoは抽選番号、チーム名は正式名称を記入すること。
- ② 登録番号 (No.)、背番号は開会式当日に受付で配布する「大会プログラム」に記載されている番号と相違ないことを必ず確認すること。
- ③ 氏名はフルネームで記入し、打順は当該試合の固定打順を記入すること。  
※年齢も忘れずに記入のこと。
- ④ 先発9人分のカードは、試合前にメンバー表とともに提出すること。  
(メンバー表の誤字・脱字にはご注意願います)
- ⑤ 選手交代をする時は、出場選手のカードを提出し、退く選手のカードを受け取ること。(原則として監督が行うこと)
- ⑥ ボールペンまたはサインペンなどの消えにくく見やすいもので記入すること。(打順については鉛筆で記入してください)







## 記入例

全国500歳野球大会 <b>個人カード</b>			
チームNo <b>3</b>		チーム名 <b>大仙パイレーツ</b>	
登録番号 (No.) <b>9</b>		背番号 <b>51</b>	
氏名 <b>神岡一郎</b>			
年齢 <b>60</b>		備考	
(打順) 出場試合の 打順を記入	<b>1</b>		
	鉛筆で記入		
(守備) チームでは 記入しない			

※  の欄をボールペン等で記入。

※「大会プログラム」と相違ないことを確認する。



# 500歳野球の歴史



500歳野球のきっかけとなったのは、昭和53(1978)年に行われたある野球の紅白試合。県野球協会会長をつとめていた、故高橋政泰氏の提唱により、実戦に参加する機会がなく観戦だけに終わっている50歳以上のOB達が集まり、熱戦を繰り広げました。

翌54年6月、「神宮寺嶽クラブ」の新調のユニフォームを着用した28名は再び紅白試合を行い、さらに7月1日には町内外の反響の大きさに力を得て「第1回大曲仙北500歳野球大会」を開きました。

これら二度の紅白試合と郡市大会を行い、自信をつけた選手の間から「今度は全県大会を開催したら」との声上がり、同年10月20日、秋田魁新報社が主催となり、少年野球発祥の地と言われる旧神岡町の主管で、記念すべき「第1回全県500歳野球大会」が行われたのです。



【編集】全国500歳野球大会実行委員会  
(秋田魁新報社・大仙市)

【監修】大仙市野球連盟 神岡支部

お問い合わせ先



〒014-8601 秋田県大仙市大曲上栄町2-16  
TEL.0187-63-1111 FAX.0187-63-7131